第８０期

業務報告書

自　令和６年４月１日
至　令和７年３月31日

豊かな明日へのおてつだい
備北信用金庫

Bishin Report

基 本 方 針

備北信用金庫は
地元の皆様ならびに
中小企業者の方々の金融機関として
地域社会の発展に寄与する

経 営 方 針

⑴　中小企業金融の公共性に鑑み、広く地域経済と密着し、その繁栄に奉仕する。

⑵　経営に創意と総力を結集して、金庫の業容拡大と機能の充実をはかり経営体質の強化に努める。

⑶　人材の育成をはかり、職員の福利増進と生活水準の向上につとめ希望と活気ある明るい職場づくりに努める。

概　　要

創　　立	昭和６年 11 月２日
本　　店	岡山県高梁市正宗町 1964 番地の１
役職員数	84 名
店 舗 数	10 店舗
会 員 数	7,566 人
出 資 金	330 百万円
預　　金	125,148 百万円
貸 出 金	47,491 百万円

（令和７年３月末現在）

ごあいさつ

向暑の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当金庫に対しましては、平素から格別のご支援とご愛顧を賜り厚くお礼を申し上げます。本年もここに、第 80 期の事業概況と決算の状況につきまして報告するにあたりご挨拶を申し上げます。

昨年度の我が国の経済は、緩やかな回復を維持しながらも、エネルギーや食品価格の高騰が要因となり消費者物価が上昇し個人消費が伸び悩み、また、労働市場では、大企業中心に平均賃金の引き上げが進みましたが、中小零細企業には厳しく人手不足が深刻化、政府は17兆円規模の経済対策を実施し、減税・補助金で景気下支えを図りましたが、財政赤字の懸念も強まる中、デジタル化、円安の恩恵を受ける企業を中心に業績が伸長し、新ＮＩＳＡや円安による海外投資家の資金流入なども加わり日経平均株価は４万円超えを記録しました。金融政策においては、日本銀行は昨年の３月マイナス金利を終了し、物価上昇の高まりに加え賃金上昇もあり、日本銀行は、物価と賃金の好循環が、持続的・安定的に見通せる状況に近づき、また、円安進行を抑える狙いもあり、政策金利を昨年の７月、今年の１月に引上げ、過去１７年来の高い金利水準と「金利のある世界」に変わり、長年の低金利水準に浸かった企業や個人において、金融環境の変化への対応が猶予のない状況となりました。

そうした経済金融環境のもと、当地域の経済においては、消防施設などの公的施設の建替えや環境変化に対応した設備投資に積極的な企業も一部見られますが、少子高齢化・人口減少などの構造的な問題に加え、物価上昇によるコスト負担増加、人手不足などの課題もあり、取引先企業の業績回復は緩慢なものとなり、当地域の経済は精彩さを欠いておりました。

こうした金融経済環境情勢のもと、信用金庫の原点である「相互扶助」の基本理念に基づき、取引先企業の経営環境の変化に的確に対応できるよう取引先企業の支援に取り組み、また、お客様との接点となる一部の店舗を改装、地域社会と経済の持続的発展に向けて対応を進め、預金面においては、各種定期預金キャンペーンに加え「吉備国際大学シャルム岡山高梁応援定期預金」などを続け、公金預金においては指定金融機関を継続したこともあり預金残高は125,148 百万円となりました。融資面においては、事業承継、販路拡大、デジタル化、人手不足対応など取引先企業の課題解決やコンサルティング機能強化に努めるとともに、個人向け融資においてはＷＥＢ完結ローンの推進等に取り組み、貸出金残高は 47,491 百万円となりました。収支面は、新券対応、店舗改装、デジタル化対応を進めつつ効率的な資金運用に努め、厳正な諸償却と引当を行った結果、当期純利益 137 百万円を計上しました。

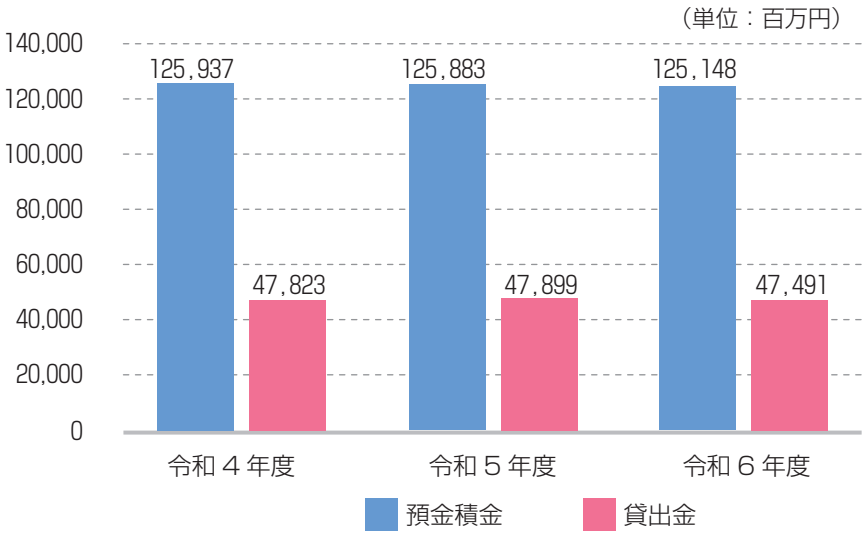
令和７年度の我が国の経済は、米国の関税政策による世界経済の減速、我が国においては、賃上げやインフレ、金利上昇もあり企業のコスト増加が見込まれる中、金庫においては、新たな中期３カ年計画の最初の年度として、地域企業の方々への事業支援などのコンサルティング機能の強化に努めるとともに、お客様とのリレーションシップの深化を進め、地域に根差した協同組織金融機関として会員、お客様の課題解決に尽力し、当地域の経済社会の持続的成長に貢献するとともに、法令遵守に徹し、堅実経営に努めて参ります。

令和７年6月

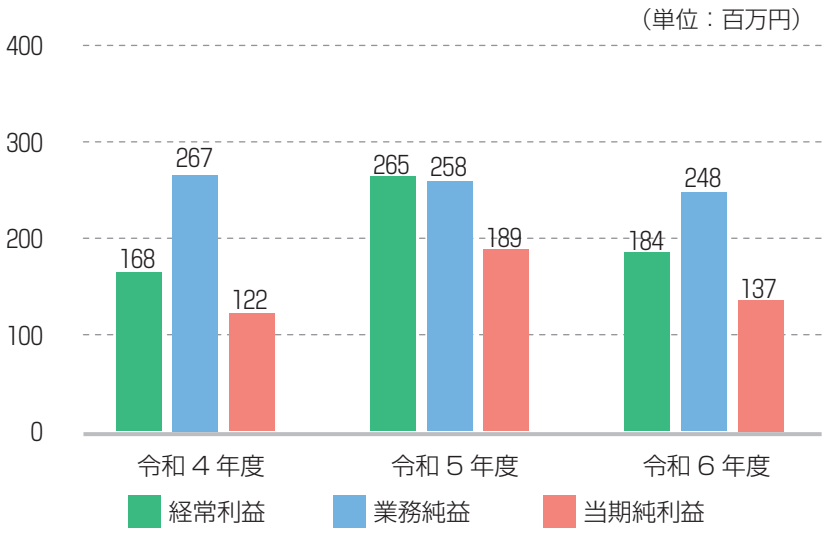
備北信用金庫
理事長　岡田誠治

業　績

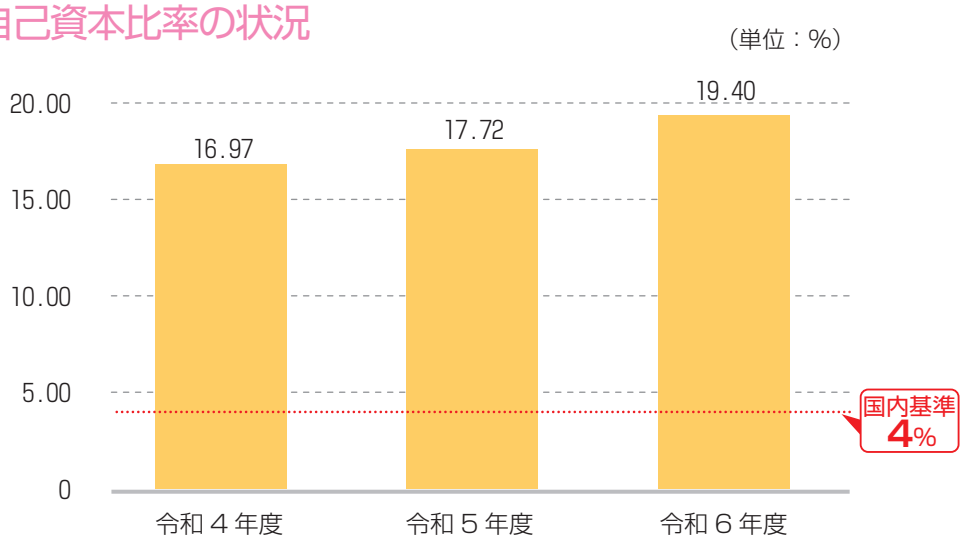
預金積金残高・貸出金残高の推移



経常利益・当期純利益の推移



自己資本比率の状況



リスク管理債権の状況

信用金庫法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

（単位：百万円、％）

	2023年度（令和5年度）	2024年度（令和6年度）
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	366	450
危険債権	1,001	842
要管理債権	5	5
三月以上延滞債権	-	-
貸出条件緩和債権	5	5
小計 (A)	1,373	1,297
保全額 (B)	1,373	1,297
保全率 (B)／(A) (%)	100.00%	100.00%
引当率 (%)	100.00%	100.00%
正常債権 (C)	46,804	46,450
総与信残高 (A)＋(C)	48,177	47,748

（注）

1．「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2．「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

3．「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

4．「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

5．「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

6．「保全額」（B）は、「個別貸倒引当金」・「一般貸倒引当金」・「担保・保証等」の合計額です。

7．「引当率」は、（「個別貸倒引当金」＋「一般貸倒引当金」）÷（「小計」（A）－「担保・保証等」）より算出しております。

8．「正常債権」（C）とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

9．「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第２条第３項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

貸借対照表

第80期

令和7年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
（資産の部）	千円	**（負債の部）**	千円
現金	**1,045,855**	**預金積金**	**125,148,505**
預け金	**50,184,876**	当座預金	1,968,523
買入金銭債権	**4,082,995**	普通預金	51,936,050
金銭の信託	**10**	貯蓄預金	18,453
有価証券	**30,829,526**	通知預金	73,010
国債	505,275	定期預金	63,842,220
地方債	8,103,934	定期積金	6,675,485
社債	17,513,976	その他の預金	634,761
株式	608,060	**借用金**	**259,500**
その他の証券	4,098,279	借入金	259,500
貸出金	**47,491,767**	**その他負債**	**222,733**
割引手形	75,700	未決済為替借	17,951
手形貸付	2,151,160	未払費用	35,552
証書貸付	42,663,720	給付補填備金	3,410
当座貸越	2,601,185	未払法人税等	40,950
その他資産	**905,458**	前受収益	6,144
未決済為替貸	16,251	払戻未済金	10
信金中金出資金	701,200	職員預り金	48,103
前払費用	69	リース債務	36,979
未収収益	185,016	その他の負債	33,631
その他の資産	2,921	**賞与引当金**	**30,935**
有形固定資産	**901,642**	**役員退職慰労引当金**	**70,657**
建物	157,593	**債務保証**	**220,147**
土地	636,510	**負債の部合計**	**125,952,480**
リース資産	34,088		
その他の有形固定資産	73,450	**（純資産の部）**	
無形固定資産	**3,089**	**出資金**	**330,693**
ソフトウェア	906	普通出資金	330,693
その他の無形固定資産	2,182	**利益剰余金**	**9,736,023**
繰延税金資産	**405,994**	利益準備金	331,911
前払年金費用	**31,715**	その他利益剰余金	9,404,111
債務保証見返	**220,147**	特別積立金	9,050,000
貸倒引当金	**△ 631,776**	（体質強化積立金）	(2,010,000)
（うち 個別貸倒引当金）	(△ 535,724)	（機械化対応積立金）	(20,000)
		当期未処分剰余金	354,111
		会員勘定合計	**10,066,716**
		その他有価証券評価差額金	△ 547,893
		評価・換算差額等合計	**△ 547,893**
		純資産の部合計	**9,518,822**
資産の部合計	**135,471,303**	**負債及び純資産の部合計**	**135,471,303**

千円未満は切り捨てて表示しております。

損益計算書

令和６年４月１日から
令和７年３月31日まで

科目	金額	
	千円	千円
経常収益		**1,388,297**
資金運用収益	**1,202,112**	
貸出金利息	688,416	
預け金利息	186,978	
有価証券利息配当金	297,751	
その他の受入利息	28,966	
役務取引等収益	**164,412**	
受入為替手数料	37,726	
その他の役務取引等収益	126,686	
その他業務収益	**10,691**	
国債等債券償還益	18	
その他の業務収益	10,673	
その他経常収益	**11,079**	
株式等売却益	9,740	
その他の経常収益	1,338	
経常費用		**1,204,256**
資金調達費用	**71,075**	
預金利息	63,055	
給付補填備金繰入額	2,282	
譲渡性預金利息	60	
借用金利息	5,425	
その他の支払利息	252	
役務取引等費用	**100,892**	
支払為替手数料	15,215	
その他の役務取引等費用	85,677	
その他業務費用	**30,028**	
国債等債券売却損	7,638	
国債等債券償還損	11,485	
その他の業務費用	10,904	
経費	**927,146**	
人件費	603,927	
物件費	301,045	
税金	22,173	
その他経常費用	**75,113**	
貸倒引当金繰入額	74,731	
その他の経常費用	381	
経常利益		**184,040**
特別損失		**925**
固定資産処分損	925	
税引前当期純利益		**183,115**
法人税、住民税及び事業税	42,807	
法人税等調整額	2,648	
法人税等合計		**45,456**
当期純利益		**137,659**
繰越金（当期首残高）		**216,452**
当期未処分剰余金		**354,111**

千円未満は切り捨てて表示しております。

第80期
剰余金処分

当期未処分剰余金	**354,111,942円**

これを下記のように処分します。

剰余金処分額	**129,920,644円**
普通出資に対する配当金（年3%）	9,920,644
特別積立金	120,000,000
（うち体質強化積立金	20,000,000）
繰越金（当期末残高）	**224,191,298円**

上記のとおりであります。

令和7年6月

備北信用金庫

理事長	岡田誠治	理事	柴倉　清
常務理事	金地正晴	理事	中村浩巳
常務理事	福本智之	理事	宮﨑和司
常勤理事	河野訓秀	理事	磯村尚子
常勤理事	永田尚則		

前記各項を監査の結果、その正確なことを認めます。

常勤監事	西井孝行	監事	大森國正
監事	永井芳郎		

尚、有限責任監査法人トーマツによる監査の結果、適法と認められております。

（注）監事 永井芳郎は、信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。

トピックス

令和６年度

４月　・むつみ会旅行「四国こんぴら歌舞伎」観劇
５月　・びしん経営者クラブ総会を開催
・第 62 回岡山県信用金庫野球大会が備前市日生運動公園で開催
・賀陽支店が特殊詐欺未然防止表彰（岡山北警察署）
６月　・「信用金庫の日」のボランティア実施（各営業店で清掃活動等を実施）
・「信用金庫の日」各営業店で絵画展などのイベントを開催、来店者には記念品を贈呈
・災害備蓄食品を寄贈
・第 79 期通常総代会を開催
・介護予防のための運動法セミナー開催（新見営業部）
・第 36 回理事長杯ゲートボール大会を開催（高梁浄化センター）
７月　・第３回備北信用金庫杯学童軟式野球大会を開催（成羽運動公園）
・びしん経営者クラブで生成ＡＩ活用セミナー開催
・「吉備国際大学シャルム岡山高梁」へチーム強化支援金を贈呈
８月　・「備中たかはし松山踊り」うちわ感謝状授与式及び贈呈式
・「備中たかはし松山踊り」団体連へ参加
９月　・デジタルサイネージ導入
・第 18 回岡山県しんきん合同ビジネス交流会を開催（コンベックス岡山）
・本店営業部リニューアルオープン
・下町支店が本店営業部内の店舗内店舗へ移転
１０月　・認知症予防セミナーを開催（高梁総合文化会館）
１１月　・地区総代協議会を開催
・びしん経営者クラブで接客力向上セミナー開催
・備中松山城の清掃ボランティア活動を実施
１２月　・介護予防のための運動法セミナー開催（本店営業部）
１月　・備北信用金庫ロールプレイング大会を開催
２月　・「愛らぶ高梁ふれあいマラソン」にボランティアとして参加しポップコーンを提供
３月　・「吉備国際大学シャルム岡山高梁」応援定期預金を取扱
・地区内の新入学児童に対し学用品をプレゼント

信用金庫の日　絵画展

第3回備北信用金庫杯学童軟式野球大会

備中たかはし松山踊り団体連

第18回岡山県しんきん合同ビジネス交流会

本店営業部リニューアル

高梁ふれあいマラソンボランティア

Bishin Report

店 舗 一 覧

店 舗 名	住所・電話番号	ＡＴＭ利用時間
本　　店 下 町 支 店	〒716-0037 高梁市正宗町1964番地の1 TEL（0866）22-2191	平　日　8:45～19:00 土日祝　8:45～19:00
事務センター	〒716-0037 高梁市正宗町1967番地の7 TEL（0866）22-2192	
成 羽 支 店	〒716-0111 高梁市成羽町下原963番地の2 TEL（0866）42-2644	平　日　8:45～19:00 土日祝　8:45～19:00
賀 陽 支 店	〒716-1122 加賀郡吉備中央町竹荘486番地の2 TEL（0866）54-1335	平　日　8:45～19:00 土日祝　8:45～19:00
北 房 支 店	〒716-1411 真庭市上水田2998番地の3 TEL（0866）52-3151	平　日　8:45～18:00 土日祝　—
落 合 支 店	〒716-0061 高梁市落合町阿部1282番地の3 TEL（0866）22-1500	平　日　8:45～18:00 土日祝　—
新見営業部	〒718-0003 新見市高尾2482番地の1 TEL（0867）72-4411	平　日　8:45～19:00 土日祝　8:45～19:00
中 央 支 店	〒718-0011 新見市新見866番地の1 TEL（0867）72-2160	平　日　8:45～18:00 土日祝　—
正 田 支 店	〒718-0013 新見市正田257番地の11 TEL（0867）72-0724	平　日　8:45～19:00 土日祝　8:45～19:00
大 佐 支 店	〒719-3503 新見市大佐小阪部1501番地の2 TEL（0867）98-2878	平　日　8:45～18:00 土日祝　—

店舗外ＡＴＭコーナー

所　在　地	ＡＴＭ利用時間
ポルカ天満屋ハピータウン	平　日　10:00～20:00 土日祝　10:00～19:00
イズミゆめタウン　高梁店	平　日　9:30～20:00 土日祝　9:30～19:00
吉　備　国　際　大　学	平　日　9:00～17:00 土日祝　—
新　見　市　役　所	平　日　9:00～17:00 土日祝　—
高梁市役所（共同設置）	平　日　9:00～18:00 土日祝　—